



2026 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 不 二 精 機 株 式 会 社

代表者名 代 表 取 締 役 社 長 伊 井 剛

(コード：6400、東証スタンダード)

問合せ先 取 締 役 管 理 本 部 長 小 田 将 義

(TEL. 06 - 7166 - 6822)

通期連結業績予想の修正（上方修正）および 配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は最近の業績動向を踏まえて、2026 年 2 月 13 日付で公表いたしました 2026 年 12 月期連結業績予想および配当予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026 年 12 月期通期連結業績予想の修正（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前 回 発 表 予 想 (A)	8,836	494	439	289	35.78
今 回 修 正 予 想 (B)	8,657	630	542	367	45.31
増 減 額 (B－A)	△179	136	103	78	
増 減 率 (%)	△2.1	27.5	23.5	27.0	
(ご参考) 前 期 実 績 (2025 年 12 月期)	8,719	474	418	230	28.50

< 修正の理由 >

売上高は、精密成形品事業においては当初予想を上回る見込みですが、精密金型事業においては当初予想を下回る見込みであります。その結果、当初予想から減収の売上高 86 億 57 百万円を見込んでおります。

営業利益は、販売費及び一般管理費の増加を見込んでおりますが、精密金型事業及び精密成形品事業での原価率の改善により、当初予想を 1 億 36 百万円（27.5%）上回る見込みであります。

経常利益は、営業増益に為替差損の増加を見込み、当初予想を 1 億 3 百万円（23.5%）上回る見込みであります。

親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益に特別損益項目及び法人税等を加味し、当初予想を 78 百万円（27.0%）上回る見込みであります。

2. 配当予想の修正について（2026 年 12 月期配当予想）

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
前 回 発 表 予 想 (2026 年 2 月 13 日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 7.00	円 銭 7.00
今 回 修 正 予 想	—	0.00	—	10.00	10.00
(ご参考) 前 期 実 績 (2025 年 12 月期)	—	0.00	—	7.00	7.00

<修正の理由>

当社は、株主への利益還元と将来の事業展開並びに経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、連結業績を考慮した上で安定した配当を継続することを基本方針としております。

2016 年 12 月期において、操業開始後 3 年を経過したインドネシア子会社の営業損益の黒字化を機に 13 期ぶりに復配し、その後も安定的な配当の実施に努めてまいりました。今後も日本、中国における精密金型事業の受注が安定的に推移し、また東南アジア市場を中心とした自動車関連の精密成形品の受注も堅調に推移すると見込まれることから、株主の皆様への還元を高めることが可能であると判断し、期末配当金を 1 株あたり 7 円から 10 円に増配させていただくものです。

以 上

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。